

湖北都市圏創造構想

人口減少時代を好機と捉え
湖北の優位性を育み発信し
湖北に都市圏を形成する

湖北は今～人口減少時代の転換期～

湖北は、点在する歴史的文化的遺産や、伊吹山や琵琶湖といった自然資産に加え、黒壁を軸とした中心市街地の再生により、年間 200 万人もの観光客が訪れる滋賀県有数の観光都市として存在感を全国に発揮しています。一方、我が国ではついに人口が減少し始めたことにより、各地域で経済活動の低下、地域の担い手不足といった問題が顕在化しています。このままでは賑わいの喪失だけでなく地域固有の文化を継承することも困難になり、延いては地域自体が事実的に消滅していく大変な危機が予想されます。人々は地域の衰退に伴う生活の質の低下に不安を感じると、良い教育や快適な環境といった、より便利で質の高い暮らしができるまちに移り住むことを考えていきます。また大都市圏に住む人々も心の豊かさを求めて地方都市への移住を考えるなど価値観の変化が起こっています。つまり、これから始まる人口減少時代の到来というのは、大都市圏からも地方からも全国的に人が移動していき、既存のまちが成長していくか、衰退していくかに分かれる、まさに「都市が選択される時代」の到来とも言えます。

滋賀県でも同様に人口減少の兆しをみせ、私たちのまち湖北でも同様の局面を迎えています。湖北の持続的発展を目指すならば、この時代の到来は、文化を共有する米原市・長浜市の両市が互いに協力し、地域の底力を存分に発揮する好機であるといえます。湖北には大都市圏には無い様々な資産にあふれています。この資産を魅力へと育み、その優位性をしっかりと内外に発信することにより、今よりも活力と賑わいを生み出すことができ、この湖北の地域性を後世にしっかりと残り個性際立つまちとして持続的に発展することができるでしょう。

目指すべき方向性～湖北都市圏創造構想～

この湖北が内外から選択される都市となるためには、他に埋没しない湖北固有の魅力をもった都市として成長させていくことを目指すべきです。「新しい湖北の未来は、責任世代である我らの中にこそ存在する。だからこそ我らが行動しなければならない。」そんな思いを胸に私たち一般社団法人長浜青年会議所が積極果敢に行動し、社会変革の起点とならなくてはなりません。

経済的な賑わいだけでなく文化をしっかりと継承し、このまちに住み続けたい、このまちをもっと良くしたいと思う地域愛をもった人に溢れ、このまちで生まれ育った子ども達がまたこのまちへ戻り未来を創る。そんな地域にこそ人が集うと考え以下の運動を展開します。

- 新たな湖北を創造する都市のグランドデザインを創出しよう
- 湖北の人々の活力を集め、シンボルを創り上げよう
- Vision16 社会を創造する人材を育成しよう

湖北全体に豊かさを生み出すため、米原市・長浜市の両市がその実現のために互いに連携し資産価値を高めていく都市構造を描き、湖北を象徴する強い個性をもち、高い誇りと郷土愛によって湖北の発展の為に積極的に貢献する活力ある人に溢れ、未来を創造していく人材を育成していく環境を整え、このまちに若者が帰ってくる循環を作ること。これら3つの運動により湖北が選択される都市として成長し定住人口の増加を図ります。湖北に人が集まりやがてこのまちを中心とした都市圏が形成され持続的発展を確固たるものにするのが「湖北都市圏創造構想」です。

行動理念

「未来は我らの中にある」

私たちが責任世代であることを自覚し、まちに変革を興そう。

J Cにしかできない独自性にこだわり、地域に影響を与えよう。

今の湖北にある様々な資産は、先人たちが創ってきたものです。私たち責任世代の担うべきところは、青年らしい大胆さで湖北に変革を興し、次の世代が誇りと自信を感じるようバトンを渡すことです。私たちならではの斬新な発想力とそれを現実にする実現力で存在価値を高め、一般社団法人長浜青年会議所主導で地域を牽引しましょう。

湖北都市圏創造構想を推進するにあたって

湖北都市圏創造構想を進めるに当たり、効果的に成果を導き出すための運用方法を策定します。これに則って今後の運動を検証し、選択されるための魅力を創出することが可能になると考えます。